

株主の皆さまへ

第52期中間事業報告書

(平成12年4月1日から 平成12年9月30日まで)

SEKI



セキ株式会社

銘柄コード 7857



セキオリジナル再生紙を使用しています。



環境に配慮した大豆インクを使用しています。



株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援とご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第52期中間期（平成12年4月1日から平成12年9月30日まで）の営業の概況と決算につきまして、ご報告申し上げます。

平成12年12月

取締役社長 関 啓 三

経営方針

顧客志向・時代対応・人間尊重

セキは

情報クリエイティブ企業として
21世紀の情報発信を

サポートしてまいります。



営業の概況

1 営業の経過及び成果

当中間期におけるわが国経済は、堅調な海外需要に支えられた輸出関連企業や情報通信関連企業など一部の事業分野において、企業収益や設備投資に改善の兆しが見られたものの、雇用所得情勢は依然として厳しく、個人消費の顕著な回復も見られないまま推移しました。

当社の属する印刷、紙卸業界におきましても、企業の業績回復の遅れに伴う市場低迷から価格競争が激化、また、製紙業界の再編に伴い用紙価格は大幅に上昇し、経営環境は厳しいものとなりました。

こうした情勢のもと、当社では、事業構造の変革に取り組むとともに、企業間競争の激化をビジネスチャンスと捉え、新規顧客の開拓と既存顧客の安定化を図るとともに、内製化による外注費の削減や用紙の選別による原材料費低減など、収益力の向上に努めました。

その結果、当中間期の業績につきましては、売上高は49億2千6百万円（前期比0.5%増）であったものの、用紙価格の大幅値上げ改訂により売上原価率が悪化し、経常利益は1億6千5百万円（前期比56.9%減）となりました。また、退職給付債務の会計基準変更による差異約50百万円の一括処理と、金融商品時価会計基準適用に伴う会員権評価損約14百万円を計上したことにより、当期中間純利益は4千8百万円（前期比73.8%減）となりました。

2 部門別の概況

(1) 出版印刷物部門

（売上高 5億2千2百万円 前期比 4.6%増）

子会社の株式会社エス・ビー・シーと協力し、平成12年3月18日より約半年間に渡って開催された淡路花博「ジャパンフローラ2000」をテーマとした観光ガイドブックの刊行や官公庁の広報誌の受注増などにより、出版印刷物の売上高は前中間期を上回る結果となりました。

(2) 商業印刷物部門

（売上高 22億4千6百万円 前期比 5.0%減）

情報通信関連など一部業種に旺盛な印刷需要が見られ販売拡大に努めたものの、広告宣伝費削減の動きから、印刷需要の低迷や企業間における受注競争の激化などにより、商業印刷物の売上高は前中間期を下回る結果となりました。

(3) 紙器加工品部門

(売上高 6億7千1百万円 前期比 25.7%減)

個人消費の顕著な回復が見られない中で、ギフト外装ケースや包装紙の需要が減少し、また、一部得意先での内製化が進むなどの影響を受けたことに加え、不良債権発生回避のための得意先選別により、紙器加工品の売上高は前中間期を下回る結果となりました。

(4) 洋紙板紙販売部門

(売上高 13億円 前期比 19.5%増)

用紙価格の値上げ環境の中で、当社の環境配慮型商品である「セキオリジナル再生紙」の販売拡大に努めたほか、情報通信関連向け印刷用紙の販売が増加したことなどにより、洋紙板紙販売部門の売上高は、前中間期を上回る結果となりました。

(5) その他部門

(売上高 1億8千万円 前期比 354.0%増)

当社がサプライヤーとして、オフィス関連用品通信販売業者ヘティッシュペーパーやトイレトペーパーなどの商品納入を開始したことなどにより、その他部門の売上高は前中間期を上回る結果となりました。

(6) 美術館部門

(売上高 5百万円 前期比 18.4%減)

4月中旬から約1ヵ月間特別企画展「加山又造展 - うつりゆく四季 - 」を開催したほか、常設展にも工夫を凝らすなど来館者の対応に努めました。しかしながら、「瀬戸内しまなみ海道」による集客増加も一巡し、観光シーズンである夏場が猛暑であったことも影響して来館者が減少しました。そのため、美術館部門の売上高は前中間期を下回る結果となりました。

3 設備投資及び資金調達の状況

当中間期の設備投資の総額は1億6百万円（無形固定資産を含む。）であります。その主なものはプリプレス設備等であり、これらの資金は全額自己資金により充当いたしました。

4 会社が対処すべき課題

今後の当社を取り巻く経営環境を展望いたしますと、下期以降も得意先企業の広告宣伝費削減の動きは続き、印刷需要の大幅な回復は見込めず、来春再度用紙価格の値上げが予定されるなど、引き続き厳しい状況が続くものと予測されます。

当社といたしましては、引き続き徹底したコスト削減を行うとともに、製作工程のデジタル化強化による生産効率の向上を図り、収益力の向上を目指します。また、品質保証の国際規格であるISO9002を伊予工場に続き、本社及び本社工場への拡大認証取得を目指し、品質保証体制の強化を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

《部門別売上高》

(単位：百万円)

	品 目	金 額	構 成 比	前期比(増減)
製 品	出版印刷物	522	10.6%	4.6%
	商業印刷物	2,246	45.6%	5.0%
	紙器加工品	671	13.6%	25.7%
	小 計	3,440	69.8%	8.7%
商 品	洋紙・板紙	1,300	26.4%	19.5%
	そ の 他	180	3.7%	354.0%
	小 計	1,480	30.1%	31.2%
美 術 館 収 入	5	0.1%	18.4%	
合 計	4,926	100.0%	0.5%	



業績の推移（単体）

	1999/3	2000/3	2000/9
《年度データ》			
売上高（千円）	10,407,707	10,460,971	4,926,606
売上総利益（千円）	2,379,357	2,374,603	970,525
経常利益（千円）	686,908	801,475	165,205
中間当期純利益（千円）	258,773	383,152	48,835
《期末データ》			
総資産（千円）	11,062,776	12,605,235	12,480,627
株主資本（千円）	8,409,551	9,276,729	9,250,469
発行済株式総数（株）	4,008,000	4,508,000	4,508,000
《1株当たり指標》			
1株当たり中間当期純利益（円）	64.56	94.60	10.83
1株当たり株主資本（円）	2,098.19	2,057.84	2,052.01
1株当たり中間当座金（円）	(9)	(12)	6



財務状況（単体）

《貸借対照表》

（単位：千円）

科 目	金 額		
	当中間期 (平成12年9月30日現在)	前中間期 (平成11年9月30日現在)	前 期 (平成12年3月31日現在)
（資産の部）			
流動資産	5,746,117	5,903,961	6,782,647
現金及び預金	1,302,909	1,205,647	1,593,753
受取手形	1,446,519	1,185,979	1,146,808
売掛金	1,398,241	1,329,837	1,710,795
有価証券	959,104	1,591,848	1,810,597
たな卸資産	598,973	577,973	495,110
繰延税金資産	36,672	-	32,915
その他	23,376	31,651	13,562
貸倒引当金	19,679	18,976	20,895
固定資産	6,734,510	5,409,512	5,822,588
有形固定資産	4,547,176	4,474,148	4,635,024
建物	804,439	867,060	833,015
機械及び装置	1,565,966	1,466,412	1,670,275
工具器具及び備品	963,137	943,147	937,189
土地	1,167,272	1,167,272	1,167,272
その他	46,360	30,255	27,271
無形固定資産	26,095	18,912	29,133
投資等	2,161,239	916,452	1,158,429
投資有価証券	1,367,998	460,158	480,839
その他	874,032	533,440	756,062
貸倒引当金	80,791	77,147	78,472
資 産 合 計	12,480,627	11,313,474	12,605,235

《貸借対照表》

(単位：千円)

科 目	金 額		
	当中間期 (平成12年9月30日現在)	前中間期 (平成11年9月30日現在)	前 期 (平成12年3月31日現在)
(負債の部)			
流動負債	2,669,164	2,500,822	2,810,008
支払手形	1,328,790	1,090,984	910,157
買掛金	738,294	720,191	917,882
短期借入金	162,000	150,000	130,000
未払法人税等	117,883	213,815	185,065
賞与引当金	119,613	114,569	107,260
その他	202,581	211,261	559,643
固定負債	560,993	269,520	518,497
長期借入金	60,000	-	-
繰延税金負債	156,306	-	211,741
退職給与引当金	-	26,236	58,614
退職給付引当金	113,074	-	-
役員退職慰労引当金	221,492	233,163	238,021
その他	10,120	10,120	10,120
負債合計	3,230,158	2,770,342	3,328,505
(資本の部)			
資本金	1,201,700	925,200	1,201,700
法定準備金	1,572,800	1,089,300	1,564,800
資本準備金	1,333,500	858,000	1,333,500
利益準備金	239,300	231,300	231,300
剰余金	6,475,969	6,528,632	6,510,229
任意積立金	6,380,103	6,297,804	5,918,887
中間(当期)未処分利益	95,866	230,827	591,342
(うち中間(当期)利益)	(48,835)	(186,652)	(383,152)
資本合計	9,250,469	8,543,132	9,276,729
負債及び資本合計	12,480,627	11,313,474	12,605,235

《損益計算書》

(単位：千円)

科 目	金 額			
	当中間期 (平成12年4月1日から 平成12年9月30日まで)	前中間期 (平成11年4月1日から 平成11年9月30日まで)	前 期 (平成11年4月1日から 平成12年3月31日まで)	
常 常	営業収益の部			
	営業収益			
	売上高	4,926,606	4,902,687	10,460,971
	営業費用			
売上原価	3,956,081	3,750,312	8,086,368	
販売費及び一般管理費	828,964	815,484	1,664,277	
営業利益	141,560	336,891	710,325	
損 益	営業外損益の部			
	営業外収益	29,429	48,320	123,928
	受取利息配当金	8,792	8,456	16,782
	雑収入	20,636	39,864	107,145
	営業外費用	5,784	1,911	32,779
	支払利息	1,158	1,029	1,735
	新株発行費	-	-	2,886
	株式公開費用	-	-	26,491
	投資事業組合持分損	3,925	-	-
	雑損失	700	882	1,666
経常利益	165,205	383,300	801,475	
特 別	特別利益	1,596	12,055	20,190
	貸倒引当金戻入益	1,596	1,601	-
	退職給与引当金戻入益	-	1,883	13,749
	固定資産売却益	-	5,725	5,725
	投資有価証券評価損戻入益	-	2,844	714
	特別損失	65,149	74	101,210
	過年度退職給与引当金繰入額	-	-	47,061
	過年度退職給付引当金繰入額	50,686	-	-
	固定資産売却損	-	54	54
	固定資産除却損	81	20	12,899
	有価証券強制評価減	-	-	41,194
	会員権評価損	11,682	-	-
	貸倒引当金繰入額	2,700	-	-
税引前中間(当期)利益	101,652	395,280	720,455	
法人税、住民税及び事業税	112,009	208,627	373,378	
法人税等調整額	59,192	-	36,075	
中間(当期)利益	48,835	186,652	383,152	
前期繰越利益	47,030	44,174	44,174	
過年度税効果調整額	-	-	214,902	
税効果会計適用に伴う特別償却準備金取崩額	-	-	93,612	
税効果会計適用に伴う固定資産圧縮積立金取崩額	-	-	285,305	
中間(当期)未処分利益	95,866	230,827	591,342	



会社の概要

(平成12年9月30日現在)

商号 セキ株式会社
 本社 〒790-8686 愛媛県松山市湊町7丁目7番地1
 ホームページ <http://www.seki.co.jp>
 e mail ir@mail.seki.co.jp
 設立 昭和24年3月31日
 事業内容 印刷物及び紙製品の製造・販売
 資本金 1,201,700,000円
 従業員数 356名

主要な営業所・工場

本社及び本社工場 愛媛県松山市湊町7丁目7番地1 ☎089-945-0111
 東京支店 東京都港区赤坂9丁目6番28号 ☎03-3479-1141
 名古屋営業所 愛知県名古屋市中区押切1丁目9番6号 ☎052-531-1301
 高松営業所 香川県高松市番町3丁目3番17号 ☎087-831-1777
 高知営業所 高知県高知市神田969番地1 ☎088-832-0274
 伊予工場 愛媛県伊予市下三谷290番地1 ☎089-945-0111
 セキ美術館 愛媛県松山市道後喜多町4番42号 ☎089-946-5678



役員

(平成12年9月30日現在)

取締役会長	関 宏 成
取締役社長	関 啓 三
専務取締役	土 居 尉 二
取締役相談役	関 宏 康
取締役	前 田 征 道
取締役	和泉元 文 雄
取締役	泉 利 幸
取締役	松 長 茂
取締役	佐 藤 靖 雄
監査役(常勤)	尾 首 充 俊
監査役	和 田 彪
監査役	宮 田 泰
監査役	宮 内 省 三

1. 印は代表取締役であります。
2. 監査役のうち、宮田 泰及び宮内省三は株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。



株式の状況

(平成12年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数 16,000,000株
 発行済株式総数 4,508,000株
 株主総数 425名
 大株主

株主名	持株数	持株比率
関 宏 成	770,400(株)	17.09(%)
関 啓 三	503,200	11.16
有限会社宏栄興産	440,200	9.76
株式会社伊予銀行	225,000	4.99
セキ従業員持株会	220,600	4.89
財団法人関奉仕財団	144,000	3.19
株式会社愛媛銀行	141,000	3.13
関 宏 康	123,400	2.74
森 松 三 子	119,400	2.65
谷 口 定 子	119,400	2.65



連結決算のあらまし

当社グループは、当社及び連結子会社4社(株)エス・ピー・シー、コープ印刷(株)、(有)こづつみ倶楽部、関興産(株)で構成され、印刷関連事業、洋紙板紙販売関連事業、出版・広告代理関連事業、カタログ販売関連事業、美術館関連事業を主な内容とし、事業活動を展開しております。

当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は66億1千8百万円となりました。また、利益につきましては、営業利益が2億1千8百万円、経常利益が2億3千5百万円、中間純利益が7千7百万円となりました。

なお、当中間連結会計期間は「中間連結財務諸表制度」の導入初年度であるため、前年同期との比較は行っておりません。

《連結貸借対照表》

(単位:千円)

科 目	金 額		科 目	金 額	
	当中間連結会計期間 (平成12年9月30日現在)	前連結会計年度 (平成12年3月31日現在)		当中間連結会計期間 (平成12年9月30日現在)	前連結会計年度 (平成12年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	6,679,934	7,741,066	流動負債	2,973,093	3,154,221
現金及び預金	1,900,271	2,235,840	支払手形及び買掛金	2,231,414	2,005,167
受取手形及び売掛金	3,092,128	3,051,093	短期借入金	162,000	130,000
有価証券	1,001,700	1,883,053	未払法人税等	152,959	215,111
たな卸資産	639,803	541,751	賞与引当金	169,723	146,076
繰延税金資産	53,088	43,241	その他	256,995	657,865
その他	24,739	11,504	固定負債	567,728	523,286
貸倒引当金	31,797	25,416	長期借入金	60,000	-
固定資産	6,858,662	5,935,555	繰延税金負債	159,921	214,394
有形固定資産	4,613,264	4,711,455	退職給付引当金	-	60,750
建物及び構築物	827,604	857,063	退職給付引当金	116,193	-
機械装置及び運搬具	1,583,925	1,689,934	役員退職慰労引当金	221,492	238,021
工具器具及び備品	1,014,461	997,184	その他	10,120	10,120
土地	1,167,272	1,167,272	負債合計	3,540,822	3,677,507
その他	20,000	-	(少数株主持分)		
無形固定資産	49,176	49,673	少数株主持分	137,023	131,656
投資その他の資産	2,196,222	1,174,426	(資本の部)		
投資有価証券	1,407,602	489,739	資本金	1,201,700	1,201,700
その他	869,615	764,037	資本準備金	1,333,500	1,333,500
貸倒引当金	80,996	79,352	連結剰余金	7,325,551	7,332,259
			資本合計	9,860,751	9,867,459
資産合計	13,538,597	13,676,622	負債、少数株主持分及び資本合計	13,538,597	13,676,622

《連結損益計算書》

(単位:千円)

科 目	金 額	
	当中間連結会計期間 (平成12年4月1日から 平成12年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成11年4月1日から 平成12年3月31日まで)
売上高	6,618,119	13,447,899
売上原価	5,172,581	10,121,116
売上総利益	1,445,537	3,326,783
販売費及び一般管理費	1,226,870	2,413,406
営業利益	218,667	913,376
営業外収益	23,245	119,161
受取利息	4,455	12,102
受取配当金	3,244	4,419
有価証券売却益	-	49,346
連結調整勘定償却額	-	10,108
保険金収入	3,008	12,342
物品売却収入	3,339	2,982
その他	9,197	27,858
営業外費用	6,549	32,785
支払利息	1,158	1,735
新株発行費	-	2,886
株式公開費用	-	26,491
売上割引	700	1,666
投資事業組合持分損	3,925	-
その他	764	6
経常利益	235,364	999,751
特別利益	1,733	20,190
貸倒引当金戻入益	1,733	-
退職給与引当金戻入額	-	13,749
固定資産売却益	-	5,725
投資有価証券評価損戻入益	-	714
特別損失	71,665	110,004
過年度退職給与引当金繰入額	-	47,711
過年度退職給付引当金繰入額	50,686	-
固定資産売却損	-	54
固定資産除却損	6,596	21,044
有価証券強制評価減	-	41,194
会員権評価損	11,682	-
貸倒引当金繰入額	2,700	-
税金等調整前中間(当期)純利益	165,433	909,937
法人税、住民税及び事業税	146,812	454,252
法人税等調整額	64,319	37,023
少数株主利益	5,804	16,559
中間(当期)純利益	77,136	476,149



トピックス

● 加山又造展～うつりゆく四季～

(平成12年4月19日～5月14日)

日本画革新運動の旗手として、新風を送り続けてきた加山又造氏の特別企画展を開催いたしました。開催期間中は、4,600名余りの方々にご来館いただきました。

● ポータルサイト「デジタルシティ・えひめ」開設

子会社の株式会社エス・ピー・シーでは、本年6月からポータルサイト「デジタルシティ・えひめ」を開設。愛媛の最新地域情報を皆様にお届けしています。(http://www.dcity-ehime.com/)



株主ご優待制度

毎年3月末日及び9月末日の最終の株主名簿に記載された株主様に対して、次のような「セキ美術館」ご招待券並びに自社製品を贈呈いたします。

1. 「セキ美術館」ご招待券

対象：3月末日及び9月末日の株主様
贈呈時期：3月末日現在の株主様 6月下旬
：9月末日現在の株主様 12月下旬

持株数	招待券枚数
1,000株以上	2枚
4,000株以上	4枚
6,000株以上	6枚
8,000株以上	8枚
10,000株以上	10枚

*ご招待券につきましては、常設展入館時のみ有効とさせていただきます。

2. 自社オリジナルティッシュペーパー 1ケース(20箱)

対象：3月末日の株主様
贈呈時期：7月上旬

3. 自社カレンダー 1部

対象：9月末日の株主様
贈呈時期：11月下旬



株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主確定日	利益配当金 毎年3月31日
	中間配当金 毎年9月30日

公告掲載新聞 日本経済新聞
1単位の株式の数 1,000株

証券銘柄コード 7857(登録銘柄)

名義書換代理人 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

(郵便物送付先)

(電話照会先)

同取次所 住友信託銀行株式会社 全国各支店